



3 兄弟」を替え歌にして、ご 由美さんを中心とする主婦5
・
講師は、管理栄養士の飯渕 る舞われました。 はんや野菜の大切さを伝えま ループ「リバースファイブ」。 昼食には、カレーライスが振 た子どもたちは、一緒になっ すい歌詞だったため、参加し した。軽快なリズムと覚えや を歌で紹介したり、「だんご おにぎりの具やパンの中身を 人のアマチュアコーラスグ イモの皮むきなどにも挑戦。 て歌っていました。 緒に幼稚園で育てたジャガ また、子どもたちは、 親と

うと開催し、今年で2年目。

育コンサートが催されました。

正しい食習慣を親子で学ぼ

7 月 13 日、

豊里幼稚園で食

## 食べて歌って親子で学ぼう

豊里幼稚園で食育コンサートを開催



替え歌で野菜の大切さを伝える「リバースファイブ」の皆さん

水害に備えて水防体制を強化 市消防団が水防演習を実施	<b>安全走行は基本を忠実に</b> 県自転車大会で北方小が11連覇 で、第39回交通安全子供自転 小が独占するなど、 第39回交通安全子供自転 小が独占するなど、 第39回交通安全子供自転 小が独占するなど、 たっ、第39回交通安全子供自転 小が独占するなど、 たっ、第39回交通安全子供自転 小が独占するなど、 たっ、第39回交通安全子供自転 小が独占するなど、 そうなどによる競技が行われ 7月31日、8月1日 ました。 がの部では、北方小が見事優勝 県代表として出場し 開催される全国大会 開催される全国大会 開催される全国大会 開催される全国大会 開催される全国大会 開催される全国大会
<ul> <li>前</li> <li>前</li> <li>前</li> <li>前</li> <li>前</li> <li>前</li> <li>前</li> <li>前</li> <li>市</li> <li>市</li></ul>	本を忠実に 本を忠実に 小が独占するなど、登米市代 小が独占するなど、登米市代 小が独占するなど、登米市代 市代表として出場します。 「団体の部」優勝 北方小 「団体の部」優勝 北方小
登米、東和、津山の消防団か き、団員約150人が参加し を、団員約150人が参加し た。 と河川が多く、梅雨や台風時 たった工法などを想 た。 生のうを使った積み土の たます。 たい、水害の危険性が高ま でとに実施しました。 でとに実施しました。 でとに実施しました。 でとに支施しました。 でとに支施しました。	11連覇を果たした北方小の演技



市内のALTが集まり少人数による英語の授業が行われた豊里中

野充利校長) きましたが、 語力の向上などに力を注いで 語指導助手)による英語の少 ました。 LTを集めて、 育のカリキュラムの中で、 人数授業が行われました。 高校に勤務するALT(外国 旧豊里町では、小中一貫教 9町に配属されていたA 豊里中でALTが英会話を指導 で、 登米市誕生に伴 豊里中学校 初めて実施し 市内の中学・ 能 英 が対象。 ちは、 写真や地図などの教材を使っ ループに分かれて、 施する予定です。 年に数回このような授業を実 しました。 るなど、意欲的にチャレンジ われました。参加した生徒た たフリートーキング形式で行 授業は、 市教育委員会では、 A L T に 英 語 で 質 問 す 5人前後の小人数グ 2 3年生の生徒 A L T と 今後も

少人数グループで英会話に挑戦

で、

スクールコンサートが

開

6 月 28 日、

なかだアリーナ

催されました。

手作り活動で地域おこし 東和黎明の郷づくりの会が除草活動

東和町若草公園で行われた除草作業

る環境整備の一環で、地元住 この作業は、毎年行ってい 雑草などの除草作業 東和町若草山 ます。 の会(千葉 57 民で環境整備に努めていきた しく眺められるよう、地域住 山で散策や運動をしたり、 樹しました。 山にシラカバの苗木百本を植 ンティア・創作活動をしてい 明太鼓など、さまざまなボラ 会員が41人で、 米川地区の有志で結成。 しました。 民グループ「黎明の郷づくり 会員や地域住民約60人が参加 千葉会長は、「今後も、 この会は、平成10年に地元 と話していました。 今年も5月中旬、 一 会長)」 清掃活動や黎 が主催 若草 若草 現 在 美

公園で、

7 月 2 日、

が行われました。

## 民族演奏で楽しくダンス

中田でスクールコンサートを開催



参加者によるダンスステップの練習も行われました



民族楽器で演奏する「アクワバ」

を披露しました。

た。 と中田町の各小学校高学年児 和国出身のグループ「アクワ 迫力ある演奏や軽快なダンス のグループです。 味で、日本語が得意な5人組 童など、 バ」を招き、中田中全校生徒 今回は、アフリカ・ガーナ共 6年から開催。12回目となる 青少年健全育成を目的に平成 では珍しい民族楽器を使って 言葉で「ようこそ」という意 「ドゥンドゥンバ」など、日本 この日は、「ジャン コンサートは、 「アクワバ」とは、ガーナの 約千人が参加しまし 国際交流、 べ